

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	78	学校名	仙台市立幸町南小学校	校長名	菊地 隆夫
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

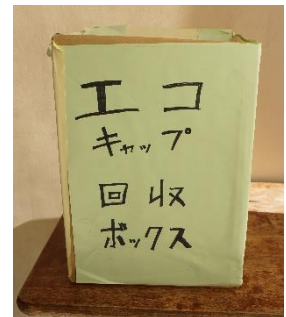
身近なところからエコ・スクール活動を実践しよう



2 取組の紹介

①ごみの分別

各教室に置くごみ箱を、可燃ごみ・プラスチックごみに分け、分別をしています。各教室からのごみを回収するごみステーションでも、可燃ごみ・プラスチックごみに分けて出せるよう、分かりやすく表示しています。



②エコキャップ回収

緑化ボランティア委員会が全校に呼びかけ、各クラスにペットボトルキャップの回収ボックスを設置しました。普段はゴミとして焼却処分されるペットボトルキャップを回収することで、燃焼によるCO2の発生を減らすことと、発展途上国の医療支援としてワクチンの代金や病気の研究への助成金になることなどを学びました。たくさんのキャップを回収することができ、子どもたちから驚きの声が上がっていました。

また、職員室にもペットボトルキャップの回収箱を設置し、職員もリサイクルを意識しています。ペットボトルキャップを利用した図工の作品作りに取り組んだクラスもありました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

日頃からゴミの分別をすることで、児童の分別に対する意識が高まりました。「これはプラごみかな。」「プラごみの方に燃えるゴミが入ってしまっているよ。」などと、互いに声を掛け合う様子も見られました。

また、委員会等での活動を通して、エコ活動への関心が高まりました。ペットボトルキャップ回収では、委員会児童が呼びかけることで全校にエコの意識が広まりました。

今後も身近な環境に目を向け、エコ活動に取り組みたいと思います。